

## 特別研究室企画展示 内田嘉吉文庫に見る日本人移民の歴史 ～ハワイ移民 130 年の節目に考える海外移民政策～



花祭りを祝う日系移民の子どもたち  
（『National Geographic Magazine』  
1924 年 2 月号）

今年は日本とハワイの政府間の合意により、日本人最初の官約移民が行われてから 130 年の節目の年にあたります。日比谷図書文化館では、内田嘉吉文庫を中心に、特別研究室で所蔵する海外移民関連の資料を展示し、戦前、政官財界で熱心に論じられた日本人の海外移民政策の歴史を紹介します。移民政策を推進した人々の考えや、海外へ移住した人々の暮らしぶりをうかがい知ることのできる貴重な資料をご覧ください。また、当時と人口構成、社会構造などが様変わりしたことにより、近年論じられるようになった日本における移民受入問題にも着目し、千代田区立図書館で所蔵する現代の移民関連図書もあわせて展示します。

**展示構成** ※会期中一部展示資料の入れ替えがあります。

- 明治～昭和初期における日本人の海外移民について  
『国民海外発展策』（1914 年） 『アマゾン河流域植民計画二関スル調査報告』（1927 年） など
- ハワイ・北米への移住（展示期間：7 月 21 日～8 月 16 日）  
『日布時事布哇年鑑 昭和二年』（1927 年） 『National Geographic Magazine』 1924 年 2 月号など
- ブラジル・南米への移住（展示期間：8 月 18 日～9 月 27 日）  
『ブラジル視察談 アマゾン流域の話』（1927 年） 『南米一巡』（1921 年） など
- 現代の移民に関する図書

### 開催概要

- 日時：2015 年 7 月 21 日（火）～9 月 27 日（日）
- 会場：日比谷図書文化館 4 階 特別研究室
- 入場無料
- 企画協力：JICA 横浜 海外移住資料館

関連講座

日比谷カレッジ 古書で紐解く近現代史セミナー

第14回「日本人移民の歴史と日系人の現在」

講師：小嶋茂（JICA 横浜 海外移住資料館学芸担当）

- 日時：2015年8月27日（木）19:00～20:30（受付 18:30～）
- 会場：4階 スタジオプラス（小ホール）
- 定員：60名（申込順）
- 参加費：1,000円/千代田区民500円

第15回「大正・昭和初期における海外移住の理想形とは何か ～日比谷図書文化館の海外移住関連図書から～」

講師：森田健太郎（特別研究室ナビゲーター）

- 日時：2015年9月24日（木）19:00～20:30（受付 18:30～）
- 会場：4階 スタジオプラス（小ホール）
- 定員：60名（申込順）
- 参加費：500円/千代田区民無料

申込方法

来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。